清水高原(きよみずこうげん)歳時記（高原の 365 日）　　NO　8-6

≪長野県山形村≫(やまがたむら)

２０１６年８月６日

清水高原ｅ丁目１６番地？！　　Eiko Takashima

２ヶ月ぶりの清水高原です。
５月下旬、正確には５月３１日、山荘開きをとやってきて以来です。

　シシウド、ボクチ、シモツケたちが庭を埋め尽くしているはずが、スッキリした庭空間になっていて感動でした！
　太陽がいっぱいの庭！
昨年１５本ほども唐松や雑木を伐採していただきました。今年はそれに加えて家に覆いかぶさって危うかった樹木を２０本ほども伐採してもらった結果です。
フシグロセンノウとソバナが大きく伸びて盛大に開花しています。・

　伐採をお願いした TAKAHASHI さんが、刈り取らないように残して、周辺の草だけ整理してくださった結果です。感謝！
森に太陽が入ることのすごさに感動です。光が入って、糊空木（さびた）が大きく枝を伸ばして白い清楚な花が伸びやかに開花しています。ベランダから手を伸ばせば一枝いただける距離。この分だと来年はササユリが咲くかもしれません。だって、２０年前は咲いていたのですから。
　さて、山荘のドアを開ける。一年近く高原の大自然の中に置き去りにされていた家に最大限の敬意を払って、ただいま～～！　うっつ！かびくさ～～！（予想通りですが）
電気を通す。窓を開ける、留守を頼んでいた夫（こちらは写真だけれど）に挨拶。
冷蔵庫は電源を切って全開にしてあったので残していった調味料チェック！
テーブルにかけた布を取り払って、水を開通させて、ほこりのたまり具合をチェックして、、、と大仕事が続きます。
涼しさがこの仕事を苦に思わせないのが助かるのです！
　一段落！さていよいよ明後日から始まるアートフェスのために運んできた作品の荷解きです。そうこうするうちに、この清水高原別荘地帯ｅ丁目１６番地まで、クロネコさんが作品の梱包を届けてくれました。
　あれ、今年は蝉の声が聞こえないな～と思う。あの早稲田の W 文字を背中に背負った蝉たちは今年どこへ行ったのかしら？　いずれにしても私の夏が始まる。　まずはビールで乾杯！！

歳時記ホームはこちら　http://www.go.tvm.ne.jp/~sawada/saijiki/saijikihome.htm